

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。  
(この取扱説明書は、必ず保管しておいてください。)

## 安全上のご注意

施工、使用(操作・保守・点検)の前に必ずこの取扱説明書とその他の注意書きをすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

⚠ 危険	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。
⚠ 注意	取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害を受ける可能性が想定される場合、及び物的損傷だけの発生が想定される場合。

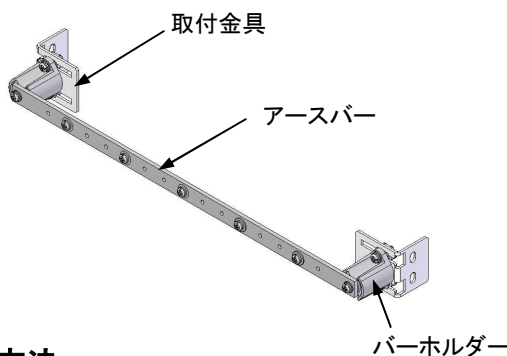
なお、**注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

## ■使用上の注意

⚠ 注意	
 アースせよ	・感電防止のため、アース端子は必ず接地してください。

⚠ 注意									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本製品は必ず筐体内に固定してお使いください。</li> <li>・組立てに際して、〈表1〉に示す締付トルク値でねじを締付けてください。ねじの締付けが不十分ですと、落下・破損の原因となります。また、締付け過ぎの場合は、ねじタップなどを破損する恐れがあります。</li> <li>・電線接続の際、端子ねじを確実に締付けてください。</li> <li>・輸送などにより端子ねじが緩む場合がありますので、必ず増締めを行ってください。</li> </ul>	〈表1〉 <table border="1"> <thead> <tr> <th>ねじの種類</th> <th>適正締付トルク値</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>M5-20</td> <td>0.49~0.98N・m(5~10kgf・cm)</td> </tr> <tr> <td>M5-10 M5-14</td> <td>2.94~3.92N・m(30~40kgf・cm)</td> </tr> <tr> <td>M6-14</td> <td>3.92~4.90N・m(40~50kgf・cm)</td> </tr> </tbody> </table>	ねじの種類	適正締付トルク値	M5-20	0.49~0.98N・m(5~10kgf・cm)	M5-10 M5-14	2.94~3.92N・m(30~40kgf・cm)	M6-14	3.92~4.90N・m(40~50kgf・cm)
ねじの種類	適正締付トルク値								
M5-20	0.49~0.98N・m(5~10kgf・cm)								
M5-10 M5-14	2.94~3.92N・m(30~40kgf・cm)								
M6-14	3.92~4.90N・m(40~50kgf・cm)								

## ■仕様

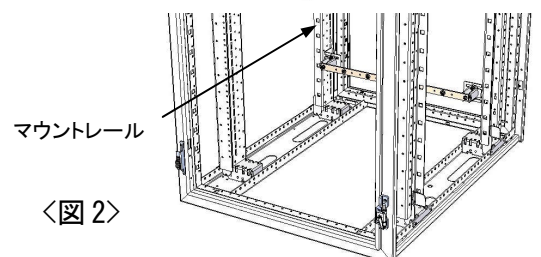
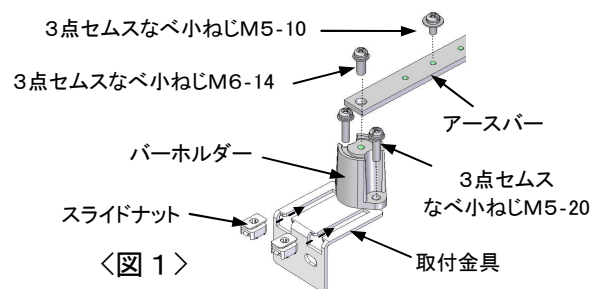


部品名	材質	板厚	数量
アースバー	C1100BB	t4.0	1
バーホルダー	ポリエステル樹脂	—	2
取付金具	鉄	t2.3	2

付属品: 3点セムスなべ小ねじ M6-14...2個    スライドナット ...4個  
 3点セムスなべ小ねじ M5-20...4個  
 3点セムスなべ小ねじ M5-14...4個  
 3点セムスなべ小ねじ M5-10...5個

## ■取付方法

- 1) アースバーをバーホルダーに3点セムスなべ小ねじM6-14にて取付けしてください。〈図1〉
- 2) 取付金具にスライドナットを挿入し、バーホルダーを3点セムスなべ小ねじM5-20にて仮止めしてください。〈図1〉
- 3) ラック本体のマウントレール間ピッチに合わせて取付金具を調整(スライド)し、位置を確認してください。確認後、3点セムスなべ小ねじM5-20を本締めします。〈図2〉
- 4) ラック本体のマウントレール間に3点セムスなべ小ねじM5-14にて固定してください。〈図2〉



仕様等、お断りなしに変更することがありますのでご了承ください。  
 また、ご不明な点がありましたら弊社お客様相談室にお問い合わせください。    この取扱説明書の内容は2011年1月現在のものです。